

令和4年度山梨県果樹試験場試験研究成果発表会開催要領

1 目的

山梨県果樹試験場では、農業者等からの要請により、新たな品種や技術の開発に取り組んでおり、その成果を迅速に周知するために本発表会を開催する。

2 開催日時・方法

令和5年3月2日(木) 午後1時～

Teams ウェビナーによるオンライン開催

3 参加申し込み方法

①山梨県果樹試験場 HP (https://www.pref.yamanashi.jp/kajushiken/103_001.html) に掲載した【令和4年度成果発表会申し込み】のページから必要事項を入力して参加登録を行うと、登録したメールアドレスに、リンクが記載されたメールが送付される。

(3月1日までにメールの返送がない場合は、下記問い合わせ先に連絡してください。)

②申し込み受付期間:令和5年2月20日(月)～28日(火)

4 参集範囲 県内の生産者、関係機関

5 問い合わせ先 山梨県果樹試験場 TEL 0553-22-1921～2

所属メールアドレス kajushiken@pref.yamanashi.lg.jp

6 参加者へのお願い

○パソコン、スマートフォン等の設定については、各自で行う。

(WEBブラウザで視聴が可能ですが、Teams のダウンロードが必要となる場合もある。)

○当日の成果発表会の資料、詳細な日程については、2月下旬までに果樹試験場 HP に掲載するので確認し、必要に応じて、ダウンロードを行う。

○接続は当日の AM10:00 から可能となるので、事前に接続確認を行う。

○複数で一緒に視聴する場合は、参加登録は代表者が行う。ただし、コロナウイルス感染防止については、十分な防止対策を講じる。

○質疑の時間はないので、意見・質問は、後日、電話等で問い合わせる。

○後日、別途発表内容を収録した DVD を希望する関係機関に配布する予定である。

7 発表予定課題

○ブドウ「甲斐ベリー7」の高品質生産技術

○成熟期が早く濃い赤ワインとなる新品種「ソワノワール」の開発

○山梨県内で栽培した欧州系醸造用ブドウ品種の生育及び果実特性

- ブドウ「ブラックキング」の高品質安定生産に向けたカサ・袋かけ管理
- ハウスブドウ「シャインマスカット」のマルチ敷設・ドリップ灌水による高糖度化技術
- ブドウ「巨峰」、「ピオーネ」におけるアブシジン酸液剤の着色向上効果
- 新梢長が醸造用ブドウ「メルロ」の樹体生育および果実品質に与える影響
- 各種台木がモモ「夢みずき」および「なつっこ」の生育特性や果実品質に及ぼす影響
- 新たに育成された優良なスモモ晩生種の特徴
- 2～3月のグロースガン処理によるモモ核割れやブドウ裂果の発生抑制効果
- ブドウ「シャインマスカット」圃場における可給態窒素含量の実態
- ブドウ栽培土壌における可給態窒素の簡易・迅速評価法の活用
- メッシュ農業気象データを用いたモモ「白鳳」とスモモ「ソルダム」の開花日の予測
- メッシュ農業気象データを用いた低温遭遇積算時間の到達予測
- メッシュ農業気象データを用いたウメシロカイガラムシ幼虫の発生盛期の予測

【トピックス】 モモ開花予想